

授業科目	理学療法障害学				
担当者	伊禮まり子（実務経験者）				
実務経験者の概要	理学療法士として、慢性期病院、老人保健施設での勤務経験あり。				
学科名	理学療法学専攻	学 年	3年	総単位数	1単位
		開講時期	前期	選択・必修	必修

■ 内 容

理学療法と障害について学ぶ。国際障害分類（ICIDH）と国際生活機能分類（ICF）について学び、ICFに基づく障害の捉え方を理解する。理学療法において対象となる障害について、障害像・原因・評価・アプローチの概要を学ぶ。

■ 到達目標

理学療法と障害について理解する。国際障害分類（ICIDH）と国際生活機能分類（ICF）の違いを理解し、ICFに基づいた障害の捉え方を体験する。理学療法において対象となる障害について、障害像・原因・評価・アプローチの概要を理解する。

■ 授業計画

- 第1回 オリエンテーション・理学療法と障害
- 第2回 国際生活機能分類（ICF）
- 第3回 障害各論（関節可動域制限、筋力低下）
- 第4回 障害各論（運動麻痺、筋緊張異常）
- 第5回 障害各論（協調運動障害）
- 第6回 障害各論（感覚障害）
- 第7回 障害各論（バランス障害）
- 第8回 まとめ

■ 評価方法

科目試験（筆記試験）【80%】、小テスト・課題【20%】、欠席・遅刻・早退は減点の対象（欠席：-4点、遅刻・早退：-2点）
 なお、小テストを含む試験時に不正な行為があったと認められた者については、規程に定める第16条を適用し、当該学期の全ての試験を無効とし、失格（留年）とする。

■ 授業時間外の学習（予習・復習等）について

授業内での学習経験が重要です。指示されたことは必ず考えたりやってみて授業の後には振り返ってみて下さい。

■ 教科書

書 名：不要

■ 参考図書

書名：リハビリテーションビジュアルブック

著者名：落合慈之監修 稲川利光編集

出版社：学研

書名：ビジュアルレクチャー 基礎理学療法学

著者名：大橋ゆかり 編集

出版社：医歯薬出版株式会社

書名：機能障害学入門

著者名：沖田実, 松原貴子, 森岡周 編集

出版社：神陵文庫

書名：ICF の理解と活用

著者名：上田敏

出版社：きょうされん

■ 留意事項

授業内での学習経験が重要です。そのことを意識して授業に臨んで下さい。

■ 講義受講にあたって

授業内で考えることが概念の理解に繋がります。しっかり授業に取り組んで下さい。